

| 意見・質問 | 回答 |
|--|---|
| <p><一般競争入札案件></p> <p>①平成29年度 農業用河川工作物応急対策事業 滓上地区 水門製作据付工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 評価調書の技術提案の点数について、端数が出るのはなぜか。 ・ 同じく評価調書の企業の技術力（ISO 認証等）の点数で端数が出ているのはなぜか。 ・ 入札参加資格要件について、平成14年度以降の施工実績としているが、平成14年度というのはどういう基準で設定しているのか。 ・ 入札参加者数が2者と少ないが、どのように考えるか。 ・ 入札参加可能業者数はどのように把握しているのか。条件を設定すれば数を確認できるようなシステムがあるのか。 ・ 国又は地方公共団体が発注した類似工事の施工実績を入札参加資格要件としているが、施工実績はどのように把握しているのか。 ・ 評価調書の評価項目について「農林水産業への熟度」、「農林業への貢献」とあるがどのような評価基準なのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術提案の評価を複数人で行っており、各人がつけた点数をその人数で割るため端数がでている。 ・ ISO 認証等については2つ加算要件があり、2つとも認証を取得していれば1点、1つのみは0.5点としている。 ・ 過去15年の施工実績としている。 ・ 予算や、河川協議などの都合が重なり、業者の手持ち工事の多い時期に発注となったことが影響していると推察する。 ・ 県の名簿に登載されている業者から入札参加資格要件を満たす業者を入札参加可能業者数としている。システムから出力されるようなものではない。 ・ 業者の施工実績を確認できるシステムがあり、そこで確認している。 ・ 「農林水産業への熟度」については、主たる営業所の所在地によって評価している。また、「農林業への貢献」については、農作物栽培を行っているか、農地、林地の保全に取り組む地域活動に協力する構成員となっているか等を評価基準として |

| 意見・質問 | 回答 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札参加可能業者の一覧について、中には遠方の他県業者も入っているが、このような業者は、石川県の公共事業を受注するために有資格者として登録しているのか。 | <p>いる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札参加する可能性があるため、遠方の他県業者であっても有資格者として登録しているものと推察する。 |
| <p>②平成29年度 県営ほ場整備事業 気屋地区 区画整理工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 複数ある類似の関連工事を含め、落札率にばらつきが見られる。当該工事は落札率が高いが、積算が難しい複雑な工事なのか。 ・ 2者辞退しているが、どのような理由で辞退しているか。 ・ 辞退した業者は、辞退理由を書面等に記載するのか。 ・ 関連工事に辞退業者はいるのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ そのような複雑な工事ではないと考えている。 ・ この時期は、管内で多くの工事が発注されていたため、他の工事の落札状況に応じて辞退したものと推察する。 ・ 記載することとなっている。 ・ 関連工事についても辞退業者がいる。 |
| <p>③ 一般国道304号 国道改築工事（改良工その5）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関連工事4件は指名で発注をかけているが、本件はなぜ一般競争なのか。 ・ 例えば一般競争で5件まとめて発注する場合、総合評価のテーマは同じものを設定するのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 施工箇所にいるまでの道が狭く、1者でしか施工できないため分割して発注することができず、切土・盛土のボリュームもあり、工事金額が3,000万を超えたため一般競争入札となった。 ・ できるだけ変えるようにはしているが、施工箇所が近いと似たようなテーマとなることがある。 |

| 意見・質問 | 回答 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事の難度が高かったから入札参加者が少なかったのか。 ・ ICT施工に対応できる業者は37者中どれぐらいいたのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 県央土木管内で初めてICTを用いて道路の切土を行う案件ということで参加者が少なかったものと思われる。 ・ ICT施工自体は犀川の工事等で行われており、そちらの方では5者が実績を有している。 |
| <p><指名競争入札案件> ④岬自然歩道公衆トイレ改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図面を見ると、施工箇所が2箇所あり、距離が離れているように見えるが、分割して発注するという事はしないのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 距離的に近いとは言えないが、同じ自然公園内の一連の遊歩道にあり、施工に差が出ないように1つの発注とした。 |
| <p>⑤一般国道 157号国道改築4類工事(改良工その2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別の技術を要する工事で等級に関係なく選定ということでA等級の業者から選定しているが、A等級に絞った理由は何か。 ・ 特別な技術を要する工事ではA等級からしか選定されないのか。 ・ 図面にある未施工として丸のついている3か所は事業として確定しているのか。 ・ 未施工の部分について発注する際、今回と同じような業者が指名され続けることとなるのか。 ・ 未施工の部分はまとめて発注することはできないのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 施工箇所の状況や、特別な補強材を盛土にはさみこみながら施工することから施工能力等を鑑みてA等級から選定を行った。 ・ そういうわけではなく、工事内容や施工場所等を鑑みて業者ランクを決めている。 ・ 用地買収が必要であり、用地の協力が得られれば工事着手が可能となる。 ・ できる限り指名業者が固定化されないよう配慮していくつもりである。 ・ 同時に発注をかけると、渋滞が発生してしまうことや、規制がトンネル内から始 |

| 意見・質問 | 回答 |
|---|--|
| | <p>まるため安全面も考慮する必要があり、少しずつ発注をする予定である。</p> |
| <p>⑥ 29災2号 金沢港海岸 専光寺離岸堤 港湾災害復旧工事（1工区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の工事は予定価格が9,000万円を超えているが、指名競争なのか。 ・ 消波ブロックは結構壊れることがあるのか。 ・ 今回の工事は、破損したブロックより耐久性の高い消波ブロックを設置するものであったのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害復旧工事については、緊急を要するというので、予定価格が1億円までは指名競争で発注することが可能である。 ・ そういうわけではないが、台風21号により周期の長い波が続き、被災してしまった。 ・ 災害復旧工事であり、改良ではなく現状復旧を目的として行っているものである。 |
| <p><随意契約案件></p> <p>⑦ 小間生 県単緊急土砂災害対策工事（水路工）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 契約金額はどのように決まるのか。 ・ 工期が10月23日から次の年の2月末となっているが、水路工でこの工期は長いのではないか。 ・ 災害の応急工事において地区協会から推薦のあった業者に出動要請を行うことになるのかと思うのだが、本件の業者はどのような理由で推薦がされたのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 随意契約のため、予定価格は非公表となり、業者からの見積がその予定価格以内であればその金額が契約金額となる。 ・ 工事自体は年内に終わっており、ルール上、契約は工事が終わり次第速やかに締結することとなっているのだが国への災害の事業費の要求や調整があり、このような期間となった。 ・ まず地区協会の中で区域ごとに業者が割り振られており、今回は施工箇所が旧の柳田村であり、災害当日にすぐ協会に連絡をとり、その地区からすぐに動ける者で、施工能力がある者として協会から本 |

平成30年度第1回 石川県入札監視委員会 議事要旨

| 意見・質問 | 回答 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">本件に関連する復旧の工事について、本件の業者がそのまま請け負うこととなるのか。 | <p>件の業者が推薦されたものである。</p> <ul style="list-style-type: none">杭を打ったり、迂回路を作る工事などがあつたが、それらは指名競争入札で発注しており、別の業者が受注している。 |